

第3回「働く人の意識調査」 調査票

本調査は、公益財団法人 日本生産性本部からの委託を受け、株式会社クロス・マーケティングが実施するものです。

新型コロナウイルスの新規感染者数は、一時減少しましたが、7月頃から再び増加傾向となるなど、長期化の様相を呈しています。このような中、あなたが日々お感じになっていることをお聞きます。

ご協力くださいますよう、お願いいたします。

1 現在の社会経済、労働時間等の状況

問1 現在の日本の景気について、あなたはどのように感じていますか。

1. 良い
2. やや良い
3. どちらとも言えない
4. やや悪い
5. 悪い

問2 今後の日本の景気見通しについて、あなたはどのように感じていますか。

1. 良くなる
2. やや良くなる
3. どちらとも言えない
4. やや悪くなる
5. 悪くなる

問3 新型コロナウイルスの感染拡大によって、社会経済システムの様々な部分が課題に直面し、信頼性が問われています。以下のそれぞれについて、あなたはどの程度の信頼感を持っていますか

		大いに信頼 している	まあまあ信頼 している	あまり信頼 していない	全く信頼し ていない
(1)	政府（国）	1	2	3	4
(2)	都道府県	1	2	3	4
(3)	市区町村	1	2	3	4
(4)	医療システム	1	2	3	4
(5)	物流・金融などの経済システム	1	2	3	4
(6)	隣近所など地縁によるコミュニティ	1	2	3	4
(7)	趣味などの交友によるコミュニティ	1	2	3	4

問4 あなたの労働時間は3か月前（7月頃）と比べてどのように変化しましたか。

1. 増加した
2. どちらかと言えば増加した
3. 特に増減は無い
4. どちらかと言えば減少した
5. 減少した

問5 あなたの業務量は3か月前（7月頃）と比べてどのように変化しましたか。

1. 増加した
2. どちらかと言えば増加した
3. 特に増減は無い
4. どちらかと言えば減少した
5. 減少した

問6 あなたの余暇時間は3か月前（7月頃）と比べてどのように変化しましたか。

1. 増加した
2. どちらかと言えば増加した
3. 特に増減は無い
4. どちらかと言えば減少した
5. 減少した

問7 あなたの家事の時間は3か月前（7月頃）と比べてどのように変化しましたか。

1. 増加した
2. どちらかと言えば増加した
3. 特に増減は無い
4. どちらかと言えば減少した
5. 減少した

2 勤め先への信頼感と、あなたの取組

問8 新型コロナウイルスの流行に際して、あなたの勤め先は、あなたの健康に十分な配慮をしてくれていますか。

1. そう思う
2. まずまずそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問9 新型コロナウイルスの影響で、あなたは勤め先の業績（売上高や利益等）に不安を感じていますか。

1. かなり不安を感じる

2. どちらかと言えば不安を感じる
3. どちらかと言えば不安は感じない
4. 全く不安は感じない

問10 今後のあなた自身の雇用について不安を感じていますか。

1. かなり不安を感じる
2. どちらかと言えば不安を感じる
3. どちらかと言えば不安は感じない
4. 全く不安は感じない

問11 今後のあなたの収入について、不安を感じていますか。

1. かなり不安を感じる
2. どちらかと言えば不安を感じる
3. どちらかと言えば不安は感じない
4. 全く不安は感じない

問12 あなたの勤め先への現在の信頼の程度を教えてください。

1. 信頼している
2. まずまず信頼している
3. あまり信頼していない
4. 信頼していない

問13 企業等の業績が悪化した際に、緊急的に給与を減らしてでも雇用を維持する（ワークシェアリング）という考え方があります。あなたの勤め先で、業績が悪化した場合、どのようにするべきだと思いますか。

1. 給与を減らしてでも、雇用を維持するべきだ
2. 給与は減らさず、雇用を削減するべきだ
3. わからない

問14 あなたは、勤め先とは別に仕事を持つ（兼業・副業）ことについて、どのように考えますか。

1. 現在、兼業・副業を行っている
2. 現在は行っていないが、将来的には兼業・副業を行ってみたい
3. 兼業・副業を行う気はない

問15 あなたが勤め先から人事評価を受ける際、次の3つの要素をどのような比重で評価されることが望ましいと思いますか。3つを合計して10になるように回答してください。

1. 成果や業績： ____
2. 仕事を行う能力： ____
3. 仕事振りや態度： ____

問16 新型コロナウイルスの流行以降、勤め先からの案内で、仕事を一時的に離れて

行う教育・研修 (Off-JT) を受講しましたか (社内・社外での開催を問いません)。

1. 案内により受講した
2. 案内はあったが受講しなかった
3. 勤め先から特に案内は無かった

▶問17 前問の受講で、Web などのオンラインツールを活用したものはありましたか。

1. オンラインツールを活用したものを受講した
2. オンラインツールを活用したものは無かった

問18 新型コロナウイルスの流行以降、仕事を通じて、あなたが職場の人たちに指導、アドバイス (OJT) を行う機会の増減はありましたか。

1. 増えた
2. どちらかと言えば増えた
3. ほぼ変わらない
4. どちらかと言えば減った
5. 減った
6. 以前から OJT は行っていない

問19 新型コロナウイルスの流行以降、仕事を通じて、あなたが職場の人たちから指導、アドバイス (OJT) を受ける機会の増減はありましたか。

1. 増えた
2. どちらかと言えば増えた
3. ほぼ変わらない
4. どちらかと言えば減った
5. 減った
6. 以前から OJT は受けていない

問20 現在の勤め先に要望することは何ですか。自由にご記入ください。

問21 あなたは仕事・キャリアに関わる能力やスキルを高めるための取組 (自己啓発) を行っていますか。

1. 行っている
2. 行っていないが、始めたいと思っている
3. 特に取り組む意向は無い

問22 あなたが、取組を行っている、あるいは行いたい目的は何ですか。以下からいくつでも選んでください。

1. 現在の仕事に必要な知識・能力を身につけるため
2. 将来の仕事やキャリアアップに備えて
3. 昇進・昇格に備えて

4. 配置転換・出向に備えて
5. 資格取得のため
6. 転職や独立のため
7. 海外勤務に備えて
8. 退職後に備えるため
9. 何となく
10. その他 ()

▶ **問23** あなたが行っている自己啓発の方法は何ですか。以下からいくつでも選んでください。

1. 書籍・雑誌等を読む
2. Web などのオンラインツールの利用
3. 社内外の勉強会、セミナーへの出席
4. 通信教育の受講
5. 大学・大学院・専門学校等の教育機関での受講
6. その他 ()

▶ **問24** 問 17 または問 23 でオンラインツールを活用したと回答した方にお聞きします。オンラインツール活用の効果について、どのように感じていますか。

1. 効果は高い
2. どちらかと言えば効果は高い
3. オンラインツールでない場合と変わらない
4. どちらかと言えば効果は低い
5. 効果は低い

3 働き方の変化と意識の変化

問25 現在、あなた自身が行っている働き方をいくつでも選んでください。

1. 時差出勤
2. 短時間勤務
3. 一時帰休
4. 自宅での勤務
5. サテライトオフィス、テレワークセンター等の特定の施設での勤務
6. モバイルワーク（特定の施設ではなく、カフェ、公園など、一般的な場所を利用した勤務）
7. その他 ()
8. 特にない

▶ **問26** 直近の 1 週間で（営業日ベース）、あなたは週に何日、勤め先に出勤しましたか。

1. 0 日
2. 1～2 日

※問 27・28 は問 25 で選択された働き方のみ画面表示

3. 3～4日
4. 5日以上

▶ **問27** これらの働き方によって、仕事の効率は上がりましたか。

		た効率が上がった	やや上がった	やや下がった	た効率は下がった
(1)	自宅での勤務	1	2	3	4
(2)	サテライトオフィス、テレワークセンター等の特定の施設での勤務	1	2	3	4
(3)	モバイルワーク	1	2	3	4

▶ **問28** これらの働き方に満足を感じていますか。

		満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば満足していない	満足していない
(1)	自宅での勤務	1	2	3	4
(2)	サテライトオフィス、テレワークセンター等の特定の施設での勤務	1	2	3	4
(3)	モバイルワーク	1	2	3	4

▶ **問29** これらの働き方をスムーズに行うためには、どのような課題があると感じましたか。以下からいくつでも選んでください。

1. 部屋、机、椅子、照明など物理的環境の整備
2. Wi-Fi など、通信環境の整備
3. 情報セキュリティ対策
4. Web 会議などのテレワーク用ツールの使い勝手改善
5. 職場に行かないと閲覧できない資料・データのネット上での共有化
6. 営業・取引先との連絡・意思疎通をネットのできるような環境整備
7. 上司・同僚との連絡・意思疎通を適切に行えるような制度・仕組み
8. 押印の廃止や決裁手続きのデジタル化
9. 家事・育児負担を軽減する制度や仕組み、家族の協力
10. 仕事のオン・オフを切り分けがしやすい制度や仕組み
11. オーバーワーク（働きすぎ）を回避する制度や仕組み
12. その他（ ）
13. 特に課題は感じていない

▶ **問30** これらの働き方を行う上で、労務管理の面では、どのような課題があると感じましたか。以下からいくつでも選んでください。

1. 仕事の成果が適切に評価されるかどうか不安
2. 仕事振り（プロセス）が適切に評価されるかどうか不安

3. オフィスで勤務する者との評価の公平性
4. 上司・先輩から十分な指導を受けられない
5. 業務報告がわずらわしい
6. 勤務時間管理が働き方にそぐわない
7. 孤独感や疎外感
8. 健康維持や勤務中の事故が心配
9. その他（ ）
10. 特に課題は感じていない

▶ **問31** 新型コロナウイルスが収束した後も、これらの働き方を行いたいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

問32 コロナウイルス問題が収束した後、以下のような変化は起こると思いますか。

		起 こ り 得 る	り 言 ど 得 え ち ら ば か 起 こ と	り 言 ど 得 え ち ら ば か 起 こ と	い 起 こ り 得 な
(1)	業務の要不要の見直し	1	2	3	4
(2)	時間管理の柔軟化	1	2	3	4
(3)	テレワークの普及	1	2	3	4
(4)	決裁方法のデジタル化	1	2	3	4
(5)	Web 会議の普及	1	2	3	4
(6)	対面営業の縮小	1	2	3	4
(7)	教育・研修制度の見直し	1	2	3	4
(8)	都会から地方への移住	1	2	3	4
(9)	Web 会議を利用した懇親会・飲み会の普及	1	2	3	4
(10)	ワーケーション※の普及 ※リゾート地や地方等の普段の職場とは異なる場所 で働きながら休暇取得等を行う仕組み	1	2	3	4

問33 新型コロナウイルスの感染拡大で、社会経済システムや国際連携など、様々な

課題も出てきました。「SDGs」(エス・ディー・ジーズ)は、地球上にあるさまざまな社会課題を2030年までに解決するために国連で193か国の全会一致で採択された [17の目標](#)です。

あなたは、「SDGs」について、知っていますか。

- 1. 知っているし、内容もだいたい理解している
- 2. 知っているが、内容はよくわからない
- 3. 知らない

→ **問34** SDGsの [17の目標](#)についてお聞きします。

A: 17の目標のうち、あなたはどの目標に関心がありますか。いくつでも選んでください。

B: 17の目標のうち、あなたの勤め先に取り組んで欲しい目標はどれですか。いくつでも選んでください。

		A	B
		あなた が 関 心 の 目 標	あなた の 勤 め 先 に 取 り 組 んで 欲 しい 目 標
(1)	貧困をなくそう	1	1
(2)	飢餓をゼロに	2	2
(3)	すべての人に健康と福祉を	3	3
(4)	質の高い教育をみんなに	4	4
(5)	ジェンダー平等を実現しよう	5	5
(6)	安全な水とトイレを世界中に	6	6
(7)	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	7	7
(8)	働きがいも経済成長も	8	8
(9)	産業と技術革新の基盤をつくろう	9	9
(10)	人や国の不平等をなくそう	10	10
(11)	住み続けられるまちづくりを	11	11
(12)	つくる責任つかう責任	12	12
(13)	気候変動に具体的な対策を	13	13
(14)	海の豊かさを守ろう	14	14
(15)	陸の豊かさも守ろう	15	15
(16)	平和と公正をすべての人に	16	16
(17)	パートナーシップで目標を達成しよう	17	17
(18)	特に関心のある／勤め先に取り組んで欲しいものはない	18	18

★性別・年齢はデータ納品時に、自動的に含まれる

問35 あなたの勤務地をお答えください。

都道府県名プルダウン等

問36 あなたの勤め先の業種をお答えください。

1. 農業、林業、漁業
2. 鉱業、採石業、砂利採取業
3. 建設業
4. 製造業
5. 電気・ガス・熱供給・水道業
6. 情報通信業
7. 運輸業、郵便業
8. 卸売業
9. 小売業
10. 金融業、保険業
11. 不動産業、物品賃貸業
12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業
14. 飲食サービス業
15. 生活関連サービス業
16. 娯楽業
17. 教育、学習支援業
18. 医療、福祉
19. 複合サービス事業（郵便局、協同組合）
20. サービス業（他に分類されないもの）
21. 公務
22. その他

問37 あなたの職種をお答えください。

1. 管理的な仕事
2. 専門的・技術的な仕事
3. 事務的な仕事
4. 販売の仕事
5. サービスの仕事
6. 保安の仕事
7. 生産工程の仕事
8. 輸送・機械運転の仕事
9. 建設・採掘の仕事
10. 運搬・清掃・包装等の仕事
11. その他の仕事

スクリーニング調査

あなた自身に関するアンケート<調査票>

■性・年齢階層別割付表（目標回収数：1,100 サンプル）

	男性	女性
20～29 歳	95	86
30～39 歳	119	94
40～49 歳	148	127
50～59 歳	125	106
60～69 歳	84	63
70 歳以上	32	21
20 歳以上計	603	497

問1 あなたの性別をお知らせください。

1. 男性
2. 女性

問2 あなたの年齢をお知らせください。

歳

問3 あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。

リスト表示

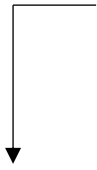
問4 あなたは、以下のどれにあたりますか。

1. 正社員・正職員・役員
2. パートタイマー、アルバイト
3. 契約社員
4. 嘱託
5. 派遣社員
6. 自営業者
7. 家族従業者（自営業主の家族で、その自営業主の営む事業に無給で従事）
8. 学生
9. 無職（専業主婦を含む）
10. その他

1～5 に該当するいわゆる「雇用者」が次の質問に進む。

問5 あなたのお仕事は、下記のどれに該当しますか。

1. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・広告等マスコミ関係のお仕事
2. 市場調査関係のお仕事
3. 上記のいずれでもない



3 を選択した回答者が本調査に進む。